



平成30年度

舞鶴市社会福祉協議会事業報告



社会福祉法人舞鶴市社会福祉協議会

I 地域自治・地域コミュニティの再構築 「つながる活動」

1. 地域自治活動・地域福祉活動への支援

(1) 地域担当制の取り組み状況

地域包括支援センター単位の7地域ごとに職員が担当をもち、地域福祉事業や会議等に積極的に参加することで地域の状況把握に努めました。

- ① 自治会長・民生児童委員合同会議等への参加 (2地域 3回)
- ② 地域包括支援センター圏域会議・ケア会議への参加 (7地域 16回)
- ③ 地域担当職員の地域福祉事業等への参加・協力 (7地域 46回)

(2) 地域まるごと支えあい助成金交付事業

サロン実施団体、老人クラブ、住民団体など7団体が実施する高齢者の居場所や外出の機会をつくるための事業に対して助成しました。

☆ 助成額 214,000円 (共同募金配分金)

2. 地域の福祉関係団体との協働事業等の実施

(1) 民生児童委員協議会との協働事業の展開

民生児童委員協議会と協働し、高齢者や障がい者、子育て世帯等を対象に地域の方々とのつながりを深め、孤立防止を目的に集いや友愛訪問活動等を実施しました。

・実施状況 13民児協 46事業 (別表P19～21参照)

☆ 助成額 1,098,270円 (共同募金配分金)

(2) 「第37回身体障害者・児と家族の集い」

南福祉協議会が主催する、地域で生活する障がい者(児)とその家族の交流会に協力しました。

・実施状況 8月26日(日) 南公民館 参加者 57名

(3) ホタルの夕べ・交歓会

東大浦地区旧原小学校区内の各団体で組織された実行委員会との共催で、地域住民と児童養護施設舞鶴双葉寮の児童との交流事業を実施しました。

・実施状況 6月9日(土) 河辺原公民館 参加者 61名

II 地域福祉の質の向上 「居場所づくり・仕組みづくり」

1. サロン活動支援

地域の中で支援が必要な方だけでなく地域に住んでおられる方誰もが参加できるサロンを応援し、孤立防止と地域のつながりを強めるためのサロン活動を支援しました。

(1) 地域ふれあいサロン活動助成

子育て世代等を対象としたサロンを実施している5団体（子育て対象サロン3団体、地域住民対象サロン2団体）に対し、会場費や運営費の助成をしました。

☆ 助成額 145,760円（ふれあいのまちづくり事業）

(2) 地域ふれあいサロン活動支援

1) 相談支援

サロン活動を実施している1団体から、サロン実施方法・内容についての相談を受けたほか、サロン実施団体へレクリエーション機材等の貸出しを行いました。

2) 研修の実施

① サロン活動者研修交流会

サロン同士の情報交換や交流を目的に研修交流会を行いました。

・実施状況 9月20日（木） 笑いヨガ体験 参加者20名（13サロン）

② サロン活動者視察研修

「第7回きょうと地域福祉活動実践交流会」に参加しました。

・実施状況 2月16日（土）ガレリアかめおか 参加者 32名

☆ 事業費 175,513円（ふれあいのまちづくり事業）

2. 広報・情報発信事業

(1) 広報紙「まいづるのふくし」の発行

新たに本会事業を紹介するページを設けるとともに、6ページから8ページにページを増やしました。

・発行部数 年4回（延べ22,900部）発行

・配付先 自治会回覧や民生児童委員、関係機関に配付

☆ 事業費 610,149円（共同募金配分金）

(2) ホームページの活用

・実施状況 年間総アクセス数 15,377件（29年度 7,857件）

(3) 団体等への社協事業の啓発

- ① 舞鶴東ロータリークラブ卓話
・実施状況 8月2日(木) ホテルマーレたかた 参加者 32名
- ② 舞鶴市市民交流センター職員等研修会
・実施状況 2月19日(火) 福来コミュニティセンター 参加者 9名

3. 舞鶴災害ボランティアセンターの活動

災害ボランティアセンターとして、7月豪雨災害支援活動や災害ボランティアに関する研修へ参加しました。

(1) 災害ボランティアセンター関係者会議

- ・開催回数 8回(うち7回は7月豪雨災害支援について)

(2) 研修会等への参加

- ① 京都府災害ボランティアセンター総会及び全体研修会 (6/9)
- ② 市町村社協災害ボランティア担当者会議 (6/15)

(3) 広報活動

- ① 舞鶴市社会福祉大会で舞鶴災害ボランティアセンター活動報告
・実施状況 3月24日(日) 市政記念館 120名
- ② 災害ボランティアセンターメール配信
7月豪雨災害支援ボランティア募集のほか、大規模災害への支援を迅速に行えるよう、メール配信サービスへの登録を呼び掛け
- ③ 舞鶴災害ボランティアセンターfacebookによる情報発信

(4) 平成30年7月豪雨災害被災者支援活動

- ① 設置場所 中総合会館
- ② 活動内容 ボランティア受付、被災世帯支援
- ③ 活動期間 7月10日(火)～16日(月祝) (実働5日間)
- ④ 活動実績 ボランティア受入数 延べ344名、活動件数 延べ70件
- ⑤ 経費 715,946円(人件費を除く)
共同募金会災害支援制度災害時配分金 572,946円
寄付金(個人4件、団体1件) 143,000円

(5) 活動資材等の整備

- ① 共同募金寄付金助成事業を活用し、スコップ30本を購入
- ② 京都府災害ボランティアセンターの資機材倉庫設置に協力(9.9㎡)
(中総合会館敷地内)

4. 地域ひとつなぎ事業（府社協助成事業）

高齢者、障害者、児童等への友愛訪問、電話による安否確認等の見守り活動を実施する地域の27団体へ活動費を助成しました。

☆ 助成額 656,000円（法人運営事業）

5. 第19回「京都府障害者のつどい」

京都府障害者社会参加推進センターが主催する、障がい者理解と府内の障がい者をの交流を図る「つどい」に実行委員として参画し開催に協力しました。

・実施状況 11月25日（日） 総合文化会館 参加者 800名

1. 見守り・支えあい活動の啓発

地域の自治会単位で見守りや支えあい活動を行っていただけるよう、サロン等へ出向き地域での見守りや支えあいの意識を高めるための啓発を行いました。

・地域住民対象サロン	5件
・子育て世帯対象サロン	2件
・高齢者対象サロン	6件
・生協エリア会（生協会員対象の勉強会）	1件

2. 地域支えあいサポーター事業

(1) 地域支えあいサポーター養成講座

新たにサポーターを養成するため、「地域支えあいサポーター養成講座 みんなが安心して暮らせる地域を目指して」を開催し、新たに13名の登録がありました。

・実施状況	12月8日（土）	中総合会館	参加者	43名
・内 容	「暮らしを創造する お互いさまの地域福祉活動」 大谷大学文学部 教授 山下 憲昭 氏			

☆ 事業費 105,000円（ふれあいのまちづくり事業）

(2) 地域支えあいサポーター研修交流会（再掲）

サポーターを対象とした視察研修として、「第7回きょうと地域福祉活動実践交流会」に参加しました。

・実施状況	2月16日（土）	ガレリアかめおか	参加者	32名
-------	----------	----------	-----	-----

(3) 地域支えあいサポーター活動

お話しボランティア5名が、見守りが必要な2世帯の在宅高齢者を定期的に訪問し、傾聴活動を実施しました。

(4) ニュースレターの発行

平成29年度より地域支えあいサポーターへ活動事例や研修案内等をお知らせするニュースレターを年2回発行しました。

3. 社会福祉体験学習

中学生・高校生を対象に夏休み期間に7つの福祉施設（高齢者施設5、障害者施設2）で施設利用者と交流し、施設職員の仕事を学ぶことで福祉への理解を深め、福祉職への関心を高めることを目的に実施しました。

・参加者	中学生	5名、高校生	7名
------	-----	--------	----

☆ 事業費 39,930円（ふれあいのまちづくり事業）

4. 福祉に対する理解を深める活動

(1) 第36回「障害者ふれあい行動デー」

12月3日から9日の障害者週間の啓発として、実行委員会が実施するショッピングセンターでのチラシ配布や市内各所の横断幕・のぼり等の掲出活動に協力しました。

(2) 舞鶴市社会福祉大会

市内の社会福祉関係者の功績を表彰するとともに感謝の意を表し、福祉の増進を図るため、舞鶴市と共催で社会福祉大会を開催しました。

① 実施状況 3月24日(日) 市政記念館 参加者 120名

② 受賞者等の状況

- ・市長表彰(29個人、2団体)
- ・会長表彰(69個人)
- ・社協感謝(2団体)

③ 舞鶴災害ボランティアセンター活動報告

☆ 事業費 158,966円(共同募金配分金)

(3) 京都府社会福祉大会

市内の受賞者とともに大会に参加しました。

① 実施状況 9月7日(金) 京都テルサ 参加者 18名

② 受賞者の状況

- ・知事表彰(3個人、2団体)
- ・京都府社会福祉協議会長表彰(9個人)
- ・京都府共同募金会長表彰(1個人、12団体)

☆ 事業費 103,900円(共同募金配分金)

IV ボランティア・市民活動の活性化

「ボランティアセンターの充実」

1. ボランティア・市民活動の芽を育てる事業

新たなボランティア活動者の増加を目的として開催しました。

① 実施状況 2月23日（土） 中総合会館 参加者 29名

② 内 容 「ボランティア体験教室」

センター登録団体の協力の下、日常で使える手話及び子どもによるアロママッサージの体験を実施

☆ 事業費 40,088 円（共同募金配分金）

2. ボランティア情報発信事業

(1) ボランティアセンターだより

センターの情報発信のため、年3回（延べ6,000部）発行しました。

☆ 事業費 121,504 円（ふれあいのまちづくり事業）

(2) まいづるボランティアだより

市民のボランティア活動への参加を促すことを目的に年1回（5,000部）発行しました。

☆ 事業費 97,200 円（ふれあいのまちづくり事業）

3. ボランティアエンパワーメント事業

活動者の研修及びグループを超えた交流を目的として開催しました。

① 実施状況 1月31日（木） 中総合会館 参加者 35名

② 内 容 「ボランティア活動でのつながりは地域の希望」

京都光華女子大学 講師 南 多恵子 氏

地域福祉におけるボランティアの役割について

☆ 事業費 29,526 円（共同募金配分金）

4. 舞鶴市ボランティアセンターの活動

(1) センター登録状況

① 個 人 4 名 (29 年度 11 名)

② 団 体 70 グループ (29 年度 73 グループ)

③ 登録者数 966 名 (29 年度 1,182 名)

(2) ボランティア活動の支援

① 活動助成金

ボランティアセンター登録の10グループに事業助成しました。

☆ 助成額 206,200 円（ふれあいのまちづくり事業）

② 活動機材等の提供

ボランティア活動や自治会等が実施する地域行事に使用する視聴覚機材やレクリエーション機材等を貸し出しました。

・プロジェクター	13件
・スクリーン	5件
・スピーカー	7件
・OHP	1件
・DVDデッキ	3件
・電源ドラム	2件
・レクリエーション機材	52件

☆ 貸出料収入 23,100円 (法人運営事業)

(3) センター運営委員会、各部会の開催状況

- ・運営委員会 6回
- ・部 会 4回 (交流部会 1回、研修部会 3回)

(4) 福祉施設に綿布を贈る活動

清拭用の布を集め、延べ14の入所施設に提供しました。

- ・集まった点数 4,355点 (6月：2,941点、11月：1,414点)
- ・協力団体・個人 84名 (6月：54名、11月：30名)

(5) 第29回ふれあいバザー

ボランティア同士の交流と活動資金の確保を目的にバザーを開催しました。

- ・実施状況 8月26日(日) 中総合会館 来場者数約300名
- ・協力物品 1,614点
- ・売上総額 275,850円

☆ 純利益 173,181円 (ボランティア基金)

5. スポーツ・レクリエーション活動等への協力・支援

ボランティアセンター登録グループが、障がい者団体等が実施する事業の運営に協力しました。

(1) 第33回「舞鶴市身体障害者交流運動会」

身体障害者団体連合会が主催する交流運動会の運営に97名が協力しました。

- ・実施状況 6月24日(日) 文化公園体育館 参加者 234名

(2) 第37回「舞鶴市ふれあいレクリエーション」

21名が運営に協力しました。

- ・実施状況 11月7日(水) 東体育館 参加者 400名

1. 舞鶴市成年後見支援センター事業

舞鶴市の委託事業として開設した成年後見支援センターは2年目を迎え、成年後見制度に関する相談・利用支援、制度の普及・啓発活動等を行いました。その相談件数も、初年度と比較し大幅に増加しています。

(1) 相談支援の状況

- ① 相談実件数 83件（29年度 58件）
 - ・ 認知症 67件、知的障がい 4件、精神障がい 6件、その他 6件
- ② 相談延件数 330件（29年度 114件）
 - ・ 新規 83件、再来 247件
 - ・ 来所 61件、電話 240件、アウトリーチ（訪問） 29件

(2) 相談会・会議等への参加

- ① 舞鶴市権利擁護相談への参加 11回
- ② 舞鶴市ケア会議への参加 1回

(3) 広報・啓発活動

1) 研修会での制度説明等

- ① 南福祉協議会あんしんネットワーク研修会 (5/12)
- ② 認知症介護家族のつどい研修会 (2/15)
- ③ ぱあとなあ京都（京都社会福祉士会）北部ブロック研修会 (6/2)
- ④ 在宅介護支援センター博愛ケアマネジャー研修会 (10/18)
- ⑤ 新舞鶴・三笠地域包括支援センター地域ケア会議 (12/3)
- ⑥ 家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会 (1/28)
- ⑦ 福祉サービス利用援助事業生活支援員研修交流会 (2/21)
- ⑧ 城北地域包括支援センター地域ケア会議 (3/6)

2) パンフレットの作成（改定版 5,000部）

(4) 運営委員会の開催

平成30年度運営委員会

- ・ 開催日 3月15日（金）
- ・ 参加者 12名（委員：7名、市：2名、社協：3名）
- ・ 内容 活動報告、本会による法人後見事業に係る説明等

2. 法人後見の体制整備

成年後見制度の利用者の増加による後見人等の担い手不足ならびに困難ケースへの組織での対応や継続して若年者を支援することが可能な法人後見の実施に向け、視察や要綱整備等を行いました。

- ・ 法人後見実施社協視察（福知山市・綾部市社会福祉協議会）

3. 福祉サービス利用援助事業の実施状況

在宅の認知症、精神・知的障がい等の判断能力が不十分な方の日常的な金銭管理等を支援しました。

☆ 利用料収入 3,761,150 円(福祉サービス利用援助事業)

(1) 契約件数 (平成31年3月末現在)

・認知症	34件	(29年度	32件)
・知的障がい	31件	(29年度	26件)
・精神障がい	22件	(29年度	16件)
・その他	1件	(29年度	1件)
合 計	88件	(29年度	75件)

(2) 事業実施状況

・新規契約件数	23件	(29年度	24件)
・解約・終了件数	8件	(29年度	10件)
・ケース会議参加数	124回	(29年度	72回)
・相談・連絡調整件数	6,351件	(29年度	6,222件)

(3) 生活支援員の登録状況

・生活支援員登録者数	38名	(男4名、女34名)
・生活支援員雇用者数	29名	(男3名、女26名)

4. 生活福祉資金等貸付事業

生活困窮者を対象に、京都府社会福祉協議会からの受託事業としての貸し付けならびに舞鶴市社会福祉協議会独自の貸し付けを行いました。

(1) 生活福祉資金貸付事業 (総貸付額 5,403,000 円)

資金の種類	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
総合支援資金	0件	0件	0件	5件	4件
教育支援資金	11件	13件	19件	14件	23件
福祉資金	4件	6件	5件	7件	5件
緊急小口資金	8件	9件	6件	9件	15件
合 計	23件	28件	30件	35件	47件

(2) 応急援護資金 (市社協独自 限度額 20,000 円)

	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
応急援護資金	78件	81件	86件	113件	107件
金額(千円)	1,501	1,481	1,670	2,188	2,110

(3) ふれあい福祉センター心配ごと相談

常設相談窓口を開設し市民からの様々な相談に対応しました。

- ・開設日数 244日(相談件数 78件)

5. 介護保険等事業

365日型で高齢者ならびに障がい者への日常生活支援、身体介護のヘルパー派遣を行いました。

(1) 訪問介護事業

訪問介護・介護予防サービス(総合支援事業含む)実績

年度	年間延べ数	※事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
30年度	利用者数	1	94	146	129	110	50	31	73	634
	訪問回数	5	505	1,082	1,101	1,275	1,774	657	2,561	8,960
29年度	利用者数		102	134	112	102	68	32	67	617
	訪問回数		541	988	1,064	1,135	2,741	677	1,977	9,123
28年度	利用者数		75	149	57	124	63	49	69	586
	訪問回数		411	1,046	524	1,131	2,072	1,792	2,285	9,261
27年度	利用者数		56	107	67	109	77	49	74	539
	訪問回数		321	705	686	1,407	1,609	2,390	2,619	9,737

※ 事業対象者……要支援の認定はないが、総合事業の利用対象となる方

☆ 事業収入 28,329,303円(訪問介護事業)

(2) 障害者居宅介護事業

居宅介護サービス(障害)実績

年度	年間延べ数	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
30年度	利用者数	24	39	62	32	21	71	249
	訪問回数	86	486	703	397	486	1,695	3,853
29年度	利用者数	36	60	103	48	24	74	345
	訪問回数	89	497	1,059	452	344	2,030	4,471
28年度	利用者数	14	38	94	44	12	72	274
	訪問回数	63	244	1,681	559	299	1,541	4,387
27年度	利用者数	30	28	96	58	5	72	289
	訪問回数	147	115	1,351	957	82	1,532	4,184

☆ 事業収入 17,728,363円(障害者居宅介護事業)

(3) その他

① 指定障害福祉サービス事業者等実地指導(8/21 京都府)

- ・指摘事項なし

② 「社協ヘルパーだより」の発行(年4回、延べ480部)

- ・利用者、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障害相談事業所に配付

③ 居宅介護支援事業廃止届け(7/31 舞鶴市)

④ ホームヘルパー車の更新(3/22 アンダーツリー(株)寄贈)

6. 舞鶴子ども発達支援施設さくらんぼ園の運営

一人ひとりの個別支援計画に基づき、個々の発達状況に則した適切な支援内容により療育を行うとともに、保護者のニーズに基づく相談や支援に取り組みました。

また、並行通園先の幼稚園・保育所や関係機関と連携し、子どもの理解や効果的な指導に努めました。

☆ 事業収入 41,415,644円(児童発達支援事業)

(1) 利用状況

① 児童発達支援事業利用実績

・療育(週1回通園 2時間を基本)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人員	72	72	73	75	75	75	75	77	76	77	77	77	901
延べ回数	226	293	285	251	246	188	280	284	219	247	238	239	2,996
(29年度)	182	245	268	254	188	225	253	299	263	255	263	238	2,933

② 相談支援事業利用実績

・「児童支援利用計画」の作成、モニタリング

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人員	33	15	13	20	17	19	17	13	13	12	17	24	213
(29年度)	27	14	11	15	14	24	15	16	13	13	17	19	198

③ 保育所等訪問支援事業利用実績(30年度から実施)

・保育所・幼稚園を訪問し児童を観察のうえ、保育士、教諭に助言

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人員	0	0	0	0	1	5	4	2	4	7	5	4	32

(2) 取り組み内容

① 保護者相談

・個人懇談 延べ245件

(個別支援計画作成及び評価時や保護者の希望に応じて担当者が対応)

② 関係機関との連携

・並行通園先幼稚園・保育所(園) (公開療育、訪問、見学受け入れ)

・就学先学校(希望の保護者と同行で入学予定の学校見学、就学前・後連絡会)

③ 保護者活動

・母親教室(延べ年間50回)

・保護者学習会(年間2回)

・先輩保護者との交流会(年間1回)

④ 舞鶴市にじいろ個別支援システムへ参画(幼稚園、保育所巡回等支援)

・巡回 延べ49園(個別支援システム検討会議 11回)

⑤ たより「さくらんぼ園」の発行(年間11回、延べ1,540部)

・保護者、保育所、幼稚園、小学校、関係機関等へ配付

7. 大人用紙おむつ購入割引券発行事業

大人用紙おむつ使用者で割引券を希望される方に、民生児童委員を通じて、舞鶴薬業会加盟店で利用できる割引券を配付しました。

- ・利用者数 917名（平成31年3月末現在）
- ・利用枚数 15,505枚（200円/枚の割引）
- ☆ 事業費 3,144,124円（共同募金配分金）

8. 介護機器等貸出事業

介護を要する方や福祉教育活動に介護機器等の貸出しを行うとともに車イスのまま乗車できる福祉車両の貸出しを行いました。

(1) 介護機器の貸出し

- ・車椅子 128件
- ・吸引器 13件
- ・スロープ 1件

☆ 貸出料収入 36,600円（法人運営事業）

(2) 福祉車両の貸出し

- ・利用件数 148件
- ・走行距離 6,797km

☆ 事業費 426,982円（共同募金配分金）

9. 福祉有償運送サービス

公共交通機関の利用が困難な高齢者や障がいのある登録利用会員に対して、ボランティアの運転協力者が福祉車両により、低額な料金で送迎サービスを提供しました。

- ・運転協力者 8名（29年度 8名）
- ・利用会員 15名（29年度 24名）
- ・利用件数 延べ 413件（29年度 延べ 443件）
- ・乗車距離 1,966 km（29年度 2,408 km）
- ・総走行距離 5,768 km（29年度 6,721 km）

☆ 事業費 858,130円（福祉送迎サービス事業）

1. 安定的な財源の確保

市民に対し社会福祉協議会活動を理解いただき会費納入に協力いただくための広報活動を行うなど、自主財源の確保に努めました。

(1) 会費の納入 総額 8,646,100 円 (29年度 8,780,900 円)

会費の種類	金額	件数等
一般会費 (1世帯 200 円)	5,403,600 円	27,018 世帯
賛助会費 (1,000 円以上)	2,439,000 円	2,153 件
特別会費 (3,000 円以上)	519,000 円	165 件
団体会費 (福祉関係団体等)	90,000 円	6 団体
施設会費 (社会福祉施設)	194,500 円	26 施設

(2) 寄付の受入 1,890,913 円 (28 件)

2. 法人運営

法令を遵守し適正に法人運営するとともに、事務局内で法人の経営状況の把握に努め課題の抽出と対応を検討しました。

- ・ 正副会長会 2回 (29年度 2回)
- ・ 理事会 2回 (29年度 3回)
- ・ 評議員会 2回 (29年度 2回)
- ・ 評議員選任・解任委員会 1回 (29年度 1回)

3. 人材育成及び研修体制の確立

人材育成を目的に全職員を対象とした面談を実施するとともに職員の階層・職種に応じた研修を行い、あわせて「きょうと福祉人材育成認証制度」にかかる取組みを実施しました。

4. 赤い羽根共同募金、歳末友愛運動募金の状況

舞鶴市共同募金委員会事務局として、共同募金運動の推進に取り組みました。また、福祉団体や障がい者団体等への助成は、ほぼ昨年と同様に行いました。(「団体等への助成一覧」参照 P22、23)

(1) 赤い羽根共同募金

	30 年度	29 年度	28 年度
実績額	9,928,204 円	10,023,545 円	10,569,109 円
目標額	10,168,000 円	10,570,000 円	10,450,000 円
達成率	97.6%	94.8%	101.1%

(2) 歳末友愛運動募金活動

	30 年度	29 年度	28 年度
実績額	4,691,092 円	4,756,510 円	5,023,858 円
目標額	4,758,000 円	5,100,000 円	5,100,000 円
達成率	98.6%	93.3%	98.5%

5. 関係機関・団体への協力

行政等の関係機関からの依頼にもとづき、関係会議に参加・協力し、連携を深めました。

- ・難病対策地域協議会（中丹東保健所）
- ・中丹圏域障害者自立支援協議会（中丹東保健所）
- ・京都府少子化対策中丹地域府民会議（中丹東保健所）
- ・舞鶴市長寿社会プラン推進会議（高齢者支援課）
- ・舞鶴市認知症医療連携実務担当者会議（高齢者支援課）
- ・地域包括支援センター運営協議会（高齢者支援課）
- ・舞鶴市障害者施策推進協議会（障害福祉・国民年金課）
- ・舞鶴市身体障害者福祉センター運営委員会（障害福祉・国民年金課）
- ・舞鶴市子ども・若者支援会議（子ども支援課）
- ・舞鶴市要保護児童対策地域協議会（子ども支援課）
- ・舞鶴市民生委員推薦会（福祉企画課）
- ・舞鶴市第4期地域福祉計画策定懇話会（福祉企画課）
- ・舞鶴市都市計画審議会（都市計画課）
- ・舞鶴市総合計画審議会（企画政策課）
- ・舞鶴市みらい戦略推進会議（企画政策課）
- ・舞鶴犯罪被害者支援連絡協議会（舞鶴警察署）
- ・認知症疾患医療連携協議会（舞鶴医療センター）
- ・保護司候補者検討協議会（舞鶴地区保護司会）